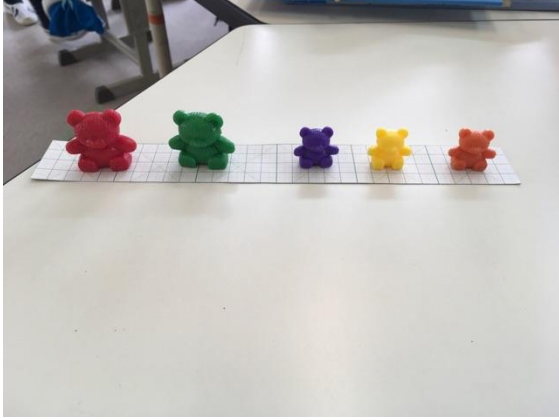
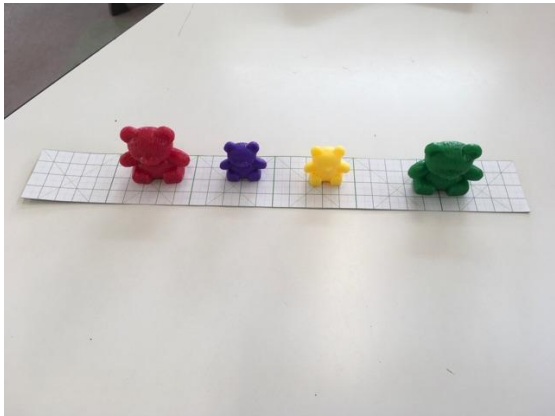


オープンプラン5年 算数
「単位量あたりの大きさ」
～クマの人形と工作用紙で～

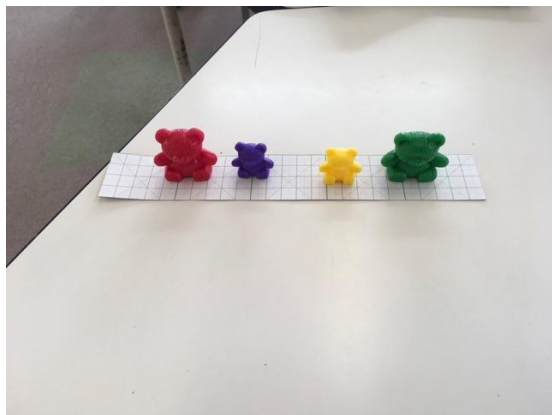
Aの部屋は、120cm²に5人います。



Bの部屋は、120cm²に4人います。



Cの部屋は、100cm²に4人います。



それぞれの部屋の混み具合を比べてみよう！

<どっちが混んでる？AとB>

A
同じ面積に居るクマちゃんの数
がAの方が多いから。

A
同じ大きさの部屋
にいて人数がAの方
が多いたから

<どっちが混んでる？BとC>

C
同じ人数で狭い面積の方
が混んでいる。

Cの方が混んでいる
BとCは同じ数で面積
がせまいCの方が混ん
でいる。

ここまでは、すぐにできます。

では・・・

<どっちが混んでる？AとC>

少し困った様子の子もいました。

話を聞いてみると、

「今までは、人数か面積のどっちかが同じだったから・・・」

「あっ！できるかも！」

何かに気づいた様子でした。

まわりの友達と相談をし、新たな発見をするなど

とても良い雰囲気でした。

様々な考えが子どもたちから出てきました。

Aは一人あたり（くまさん） 24cm^2
で、Cは一人あたり（くまさん） 25cm^2 、面積をとる。その計算の式

が、

$$\text{【A, } 120 \div 5 = 24\text{】}$$

$$\text{【B, } 100 \div 4 = 25\text{】}$$

で答えが出る！（◎_◎;）

A

一匹 25平方cm だと
するとAは最後の熊が
 20平方cm しかないか
ら。

Aの部屋の方が混んでる
と思う。

理由、Aの一人の面積の
平均が 24cm^2 で、Cの一人
の面積の平均が 25cm^2 で、
Aの方が狭いから。

Aの方が混んで
面積も人数もどちらも同じで71は
ないのでも数になおすと $\frac{5}{120}$
と $\frac{4}{100}$ になる通分すると $\frac{25}{600}$ と
 $\frac{24}{600}$ になり、面積が同じになた
ので、人数が多いAの方が混
んでいる。

今回、ロイノートというソフトを使うことで
個人での活動の時間をたっぷり作ることができました。

また、共有も手元の画面で手軽に行えるので
学習がより深まっていきました。

「そういう考え方もあるんだ！」

「〇〇さんの考えわかりやすいね！」

という声も聞くことができました。

そういった子どもたちの声や反応を

私たち教員は大切にしています。

そして、それらをもとに計画、実践、反省を行います。

私は、これらの繰り返しは何よりも楽しいと感じています。

充実した日々の中で、よりよい指導ができるよう

子どもたちと全力で向き合っていきます。

